

# 車種別取付資料

BOX No. 505922

車両情報

トヨタ ist (イスト)  
平成19年7月～

NCP11#/ZSP11#系 1/3ページ

ES-89Light Type N.L.  
Opt.

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

## ① 注意事項

- スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLigh II PSi (商品コード: ESL40) のみ。
- PSIOO3取付ハーネスを使用します。
- オートマチック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- 詳細は、取扱説明書を参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは2/3ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法と、トヨタ用多重アダプターを取り付け時のCAN (H&L) 配線の接続先は、3/3ページをそれぞれ参照してください。

## ① カバー類の外し方

- ① アンダーカバーを外す。(ネジ2本)
- ② コラムカバーを外す。…コラムカバー内に、ホーンの配線を行う場合のみ。(下側からのネジ1本と、ハンドルを回して正面から左右にネジ各1本)
- ③ 小物入れを外す。
- ④ 右サイドステップカバーと、右サイドカバーを外す。
- ⑤ 左アンダーカバーを外す。
- ⑥ グローブBOXを外す。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。(2/3ページ参照)

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



フットブレーキ上側  
4P白色カプラ

専用ハーネス  
STOP出力(青)  
緑

① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

エンジンスイッチの裏側  
14P黑色カプラ

専用ハーネス  
14Pコネクタを割込接続

専用ハーネス  
T133S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の40Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 10P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

照合ECUの下側  
40P白色カプラ

イモビハーネス  
40P中継コネクタを割込接続

① 照合ECUの40P白色カプラに、イモビハーネスの40P中継コネクタを割込接続する。

① 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: サイドカバー内アースポイントのナットに共締めしてください。

サイドカバー内  
2個並んでいる上側  
18P白色カプラ

専用ハーネス  
12V(黄)  
薄緑

① 常時12V

# 車種別取付資料

BOX No. 505922

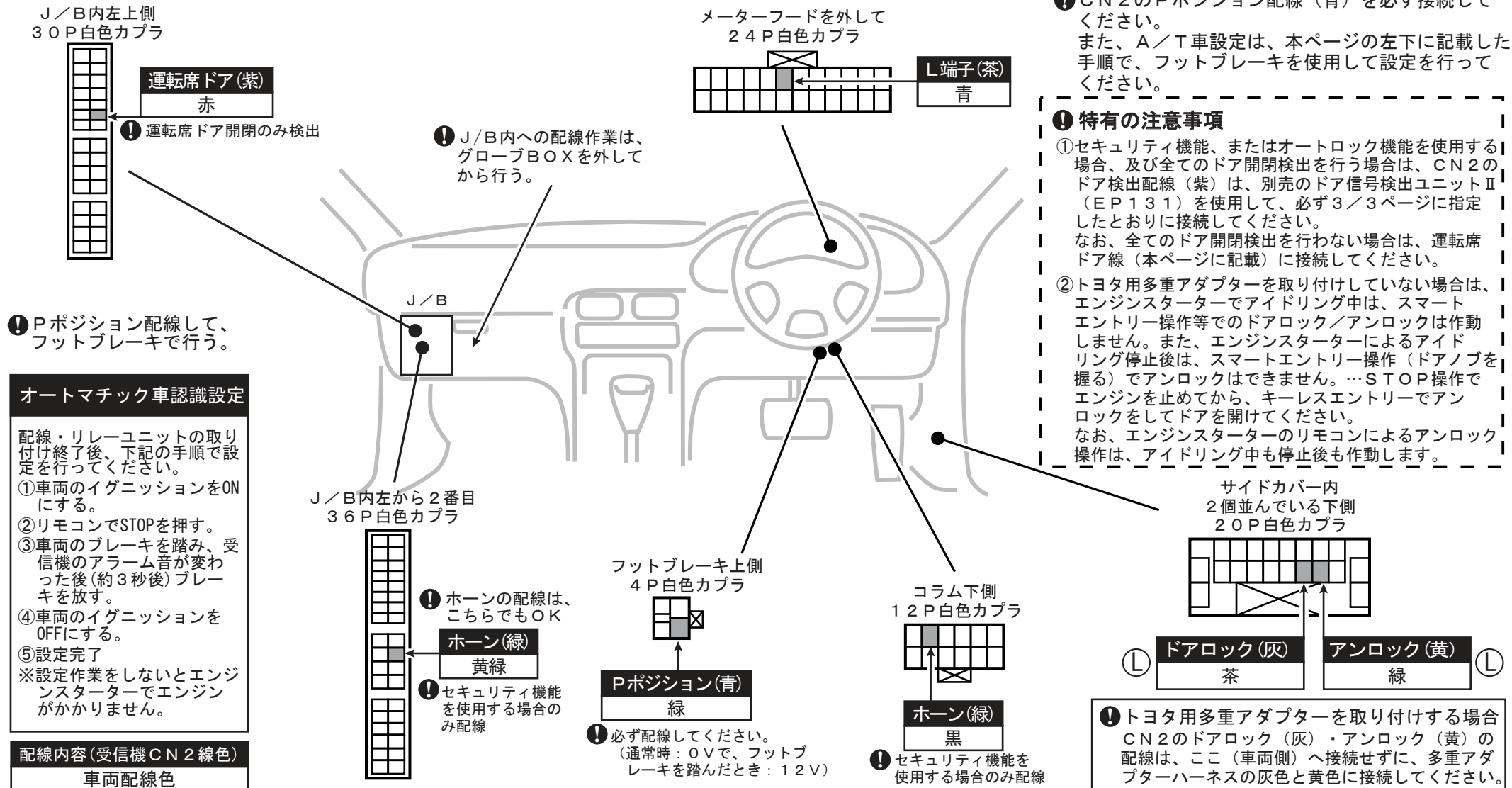
車両情報

トヨタ ist (イスト)  
平成19年7月～

NCP11#/ZSP11#系 2/3ページ

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

ES-89Light **Type** N.L.  
**Opt.**



① CN2のPポジション配線(青)を必ず接続してください。  
また、A/T車設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

**① 特有の注意事項**

①セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線(紫)は、別売のドア信号検出ユニットⅡ(EP131)を使用して、必ず3/3ページに指定したおりに接続してください。  
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線(本ページに記載)に接続してください。

②トヨタ用多重アダプターを取り付けていない場合は、エンジンスターターでアイドリング中は、スマートエントリー操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、スマートエントリー操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…STOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。  
なお、エンジンスターターのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も作動します。

**オートマチック車認識設定**

- 配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
- ①車両のイグニッションをONにする。
  - ②リモコンでSTOPを押す。
  - ③車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)  
車両配線色

①トヨタ用多重アダプターを取り付ける場合CN2のドアロック(灰)・アンロック(黄)の配線は、ここ(車両側)へ接続せずに、多重アダプターハーネスの灰色と黄色に接続してください。

# 車種別取付資料

BOX No. 505922

車両情報

トヨタ ist (イスト)

NCP11#/ZSP11#系 3/3ページ

ES-89Light

Type N.L.  
Opt.

平成19年7月~

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア検出ユニットⅡ (EP131) を使用して、CN2のドア検出配線 (紫) は、必ず下記の4箇所に分岐接続してください。

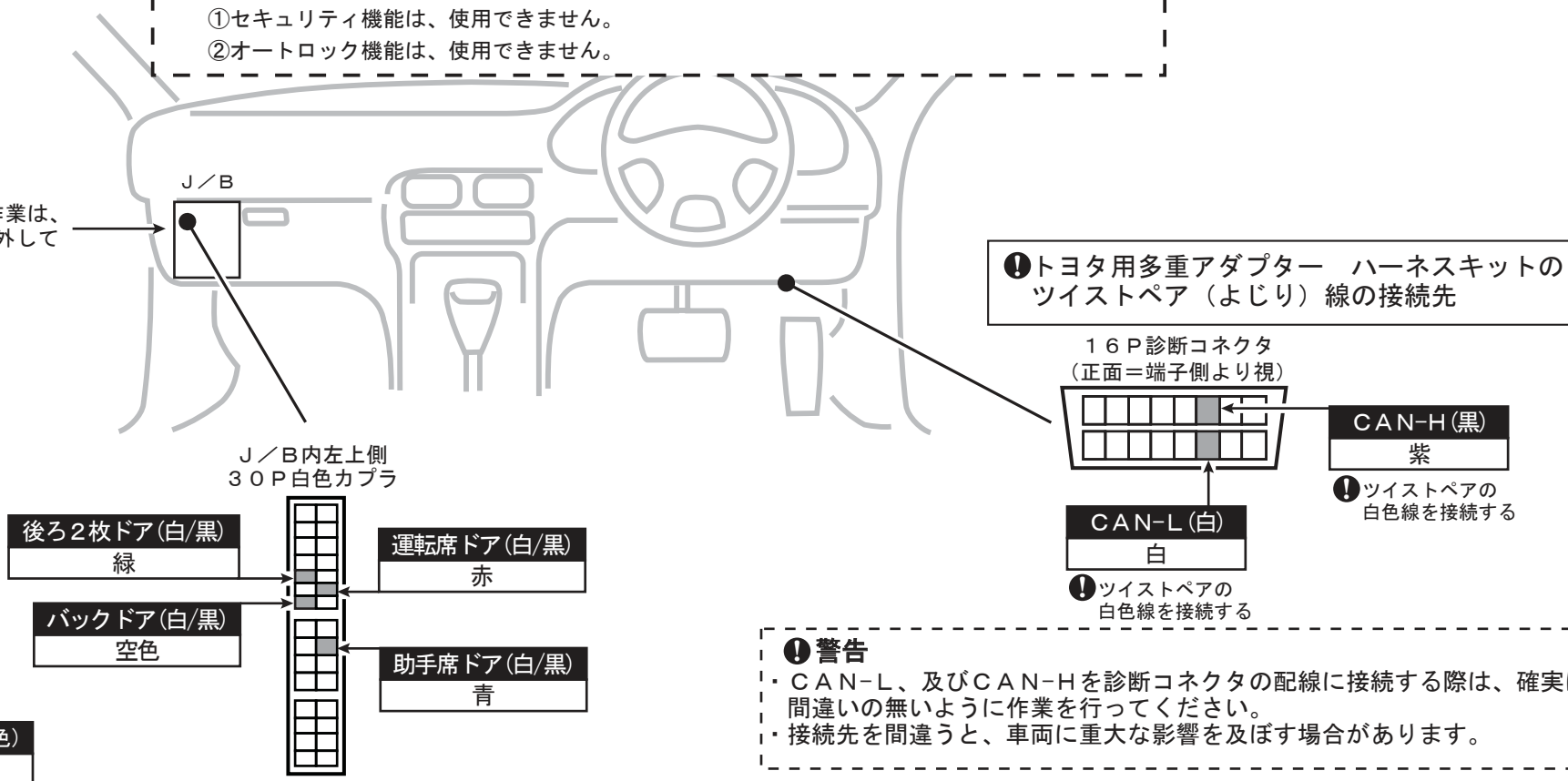
① 特有の注意事項…上記に該当する場合

※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。

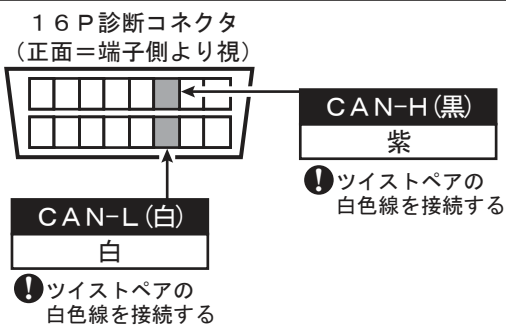
※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。

- ①セキュリティ機能は、使用できません。
- ②オートロック機能は、使用できません。

- ① J/B内への配線作業は、グローブBOXを外してから行う。



① トヨタ用多重アダプター ハーネスキットのツイストペア (よじり) 線の接続先



① 警告

- ・CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。
- ・接続先を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

配線内容 (受信機CN2線色)  
車両配線色

# 純正オートアラーム（ディーラーオプション）の対応について

共通追補版

❶重要：純正の通報型オートアラームは、トヨタ用多重アダプターとの同時装着ができません。

平成21年 3月 1日

## ■概要説明

トヨタ用多重アダプターと同時装着（併用）する場合の取り付け方法と注意事項

平成22年 3月15日修正

トヨタのプッシュスタートシステム（スマートキー）付き車に、ディーラーオプションの純正オートアラーム（通報型を除く）と、トヨタ用多重アダプターを同時装着する場合は、必ず別売のオプションリレー（EPO52）を使用して下記のとおり接続をしてください。

- ES-89PicoPS+多重アダプターセット（ESP32）
- トヨタ用多重アダプター（EP133）

下記の対応（オプションリレーの取り付け）を行わずに同時装着（併用）されると、エンジンスターターによる始動はできますが、車両の動作が一部不安定になり、トヨタ用多重アダプターの機能が正常に作動しません。

- エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のルームランプの明るさが変動します。（明るくなる・暗くなるを繰り返す）
- 同じくアイドリング中に、スマートエントリーまたはキーレスエントリー操作によるドアロック／アンロックが作動しません。
- 取り付けする車両により、上記以外の現象（車両側の誤作動等）が出る場合もあります。

## ■取り付け説明（対応方法）

オプションリレーを下記のとおり接続してください。

なお、取り付けにあたっては、純正オートアラームの取付要領書も参照して作業を進めてください。

- ①純正オートアラームの用品ハーネスで、「タジュウアダプタ」に接続する5Pコネクタを探す。
- ②5Pコネクタの3番端子のハーネス（バス+B）を、コネクタから50mm程度の位置でカットする。
- ③カットした3番端子のハーネスに、オプションリレーの配線を右下記の接続図のとおり割込接続する。
- ④オプションリレーの残りの配線を、右下記の接続図のとおり接続する。

### 純正オートアラームの取付要領書より

- ❶取付要領書の後半にある配線図で、以下に指示した部分をカットして、オプションリレーを割込接続します。

